

小・中学校の図書館の現状

(各校別児童生徒数、学級数、図書費、利用状況、蔵書数、司書の配置状況)

学校教育部 学校教育課

1 利用状況 ※小中学校とも R7.12 月末現在時点

(1) 小学校(1校あたり)

	一日平均利用者数	一日平均貸出数
令和3年度 (2021年度)	122人	280.0冊
令和4年度 (2022年度)	121人	276.3冊
令和5年度 (2023年度)	118人	272.0冊
令和6年度 (2024年度)	116人	258.0冊
令和7年度 (2025年度)	113人	255.6冊

(2) 中学校(1校あたり)

	一日平均利用者数	一日平均貸出数
令和3年度 (2021年度)	49.4人	43.3冊
令和4年度 (2022年度)	40.4人	41.0冊
令和5年度 (2023年度)	52.8人	44.4冊
令和6年度 (2024年度)	51.7人	45.5冊
令和7年度 (2025年度)	49.7人	44.7冊

(3) 平均利用者数・貸出数の前年度からの変動理由について

小学校及び中学校とも前年度と比較すると、一日平均利用者数、一日平均貸出数が減少した。その減少理由としては、児童生徒数の減少に伴う利用対象者数の減少に加え、子ども新聞やタブレットの配備により、子どもたちの読書活動の対象の選択肢が広がったと考えられる。学校図書館の利用者数や貸出冊数を増加させるために、年間3回、学校司書の取組を共有する会を実施している。

2 司書の配置状況

(1) 小学校・・・直接雇用 1日4時間、130日間、一人配置(1校につき)

(2) 中学校・・・直接雇用 1日4時間、130日間、一人配置(1校につき)